

1 学年だより 第 1 号

令和 2 年 5 月 1 1 日 発行

“Do your best and it must be first class”

1 学年主任 和田宏毅



😊 ようこそ、釜利谷中学校へ！

4月6日、月曜日、みなさんは真新しい学生服を着て、釜利谷中学校の門を潜りました。ワクワクとドキドキで心いっぱいにして、体育館で入学式を迎えたことでしょう。式に臨むみなさんの姿は本当に立派でした。体育館で始まり、体育館で終わる三年間の旅のスタートです。

この三年間という時間の中で、たくさんのおことを学び成長していくことでしょう。楽しいことがいっぱい待っています。とはいえ、不安な気持ちはまだあるかもしれませんね。でも『ひとりじゃない。』ということをお忘れないでください。“新しい”事だらけの日々に戸惑うことがあれば、友達や先輩や先生に声をかけてください。臨時休業が明けてからは、授業も本格的に始まり、いよいよ学校生活が動き出します。164名+10名=174名の仲間で1学年出発！

この学年だよりでは、学年の全体的な様子を伝えて行きたいと考えています。まず第1号は、学年所属職員からのご挨拶で幕を開けることにします。

渡辺 俊一郎 (わたなべ しゅんいちろう：1組担任)

はじめまして！私は理科を担当します。理科好きっ子を育てることを目標としています。小学校で理科が苦手だった人、そもそも勉強が嫌いな人、に理科を好きになってもらえるような授業をみなさんと作っていきたいと思います。趣味は、ボウリング（ハイスコアは242！）、自転車（最近新車を買いました！）、筋トレ（週2回、頑張っています！）、ゲーム（あつ森、APEX）、アニメ（ヒロアカ、ピースターズ、ドクターストーン）いろいろ好きなので、興味がある人はお話ししましょう！

渡世 麻衣 (わたせ まい：2組担任)

はじめまして、2組担任の渡世です。国語科を担当します。好きなものは、かわいい動物のキャラクターとゲーム。コーヒーを飲みながらのんびり読書をしたり、ライブや舞台を観に行ったりするのも大好きです。みなさんの「好きなもの」たくさん教えてください。一年間よろしくお願いいたします！

草柳 多希子 (くさやなぎ たきこ：3組担任・副主任)

学年フロアのド真ん中に位置する3組担任の草柳です。どんなクラスどんな学年になるのかワクワクしていますよ。元気に楽しく、減り張りのある時間を共に過ごしましょう。担当教科は国語、読み物や古典や百人一首も楽しく学習しましょう。趣味はドライブ（旅）スポーツ観戦、フリスビー。どうぞよろしく！

佐久間 勇太 (さくま ゆうた：4組担任)

数学科の佐久間勇太です。2か月前までは皆さんと同じ学生でした。数学より体育が好きな学生でした。体動かすことが大好きです。数学が苦手・嫌いな人は多いんじゃないですか？僕もあまり得意ではなかったです。だからこそ！楽しい数学の授業をみんなで一緒につくっていきけるように頑張りましょう！！

浦崎 未菜（うらさき みな：5組担任）

英語科を担当する、浦崎未菜と申します。実は私、中学2年生まで英語が苦手でした。そんな私が、どうして今英語の先生をしているのか・・・気になる真相は授業をチェック！海外体験記を交えつつ、使って楽しい英語と一緒に学んでいきましょう。1年間、どうぞよろしく申し上げます！

若佐 恭子（わかさ やすこ：7組担任）

中学校という新しい世界、心機一転がんばろう！という気持ち。心配だな…不安だな…、なんだか重たい気持ち。人それぞれ、また、その時々によって違うもの。そんな皆さんの気持ちを、丸ごと応援していきたいと思っています。人は違って当たり前！^^。私は自然が大好きで、スキーやスキューバダイビングが好きです。旅行も大好きです！ よろしく申し上げます。

星野 亮（ほしの りょう：3・4組副担任）

保健体育を担当する星野です。みなさんの入学式の時に司会をしていた者です。部活動はバレーボール部の顧問です。体を動かして運動することが好きだったので体育の先生になりました。みなさんと楽しく授業をすることを心待ちにしています。メリハリをつけながら様々な面で一緒に成長していきましょう！

白坂 幸枝（しらさか ゆきえ：1組副担任）

新入生の皆さんとの新しい出会いを楽しみにしていました。入学式や学活での皆さんの態度は、本当に立派でしたね。素晴らしいです！！私も気持ち新たに、心や身体を磨き、皆さんと共に成長できたらと思っています。1学年全員で、学校全体で One Team！を合言葉に、共に力を合わせ頑張りましょう！

安保 正信（あぼ まさのぶ：数学担当）

数学を少人数で全クラス担当します。先生の好きな歌手は誰でしょうクイズです。第一問・先生の家の中にはマリーゴールドがたくさん咲いています。第二問・先生はワインが大好きで、夕食時にはワイングラスを片手に必ず、「ルネッサンス」と言ってから飲んでいきます。先生の好きな歌手は誰と誰でしょう？。

和田 宏毅（わだ ひろき：2・5組副担任・学年主任）

毎年思うのですが、ほぼ同じ社会の教科書を使ってはいても、クラスによって授業の内容が微妙に異なります。それは、その授業を作り上げるメンバーがクラスによって違うからなのです。おまけに一人ひとりの意気込みによっても当然違ってきます。その違いが私には楽しいのです。大事なのはあなたの気持ちを表現することです。「『間違い』なんてコワくない、その『間違い』はみんなの糧になる、そんなつもりでいられれば、何にだって挑戦できるんだ。」そう思える授業にしていきたいと思っています。

これからの1年間どうぞ宜しくお願い致します。

みなさんに会える日を、心待ちにしています！



・・・おやじのつぶやき・・・

最近、小学5年生の娘との会話が少しだけ増えた。一緒に過ごす時間が多くなったこともあるが、共通の話題ができたためだ。娘はある漫画にはまっている。それは兄妹の話で、なんと妹が「鬼」になってしまい、その妹を人間に戻すために兄がさまざまな鬼（敵）と戦い奮闘する物語だ。私ははじめ興味がなかったが、娘があまりにも熱心なので、ちょっと読んでみた。はまった。18巻まで読んだ。そこで考えた。この漫画の魅力は何なのか。殺伐としたグロテスクな表現もあるのでその点は好きになれない。そのような中でも、たとえ鬼であっても、鬼になってしまった悲しい理由があり、主人公はそこに共感し、鬼にも情けをかける。どの登場人物（敵も味方も）もいろいろな「人生」を背負って生きている。漫画のテーマが「家族」だと気づいたとき、恥ずかしながら目頭が熱くなった。社会が最も大切にしたいもの、「家族」。それは今も昔も変わらないのであろう。私の妻も漫画を読み始めた。これを機に妻との会話も増え、家族とのつながりがより深まるといいな、と一人でつぶやいている。

カラダに気をつけて
毎日を大切に過ごしてね。

